

平成 27 年 8 月 20 日

会員各位

(公社) 高知県理学療法士協会
学術部長 井上 佳和
副部長 島岡 秀奉

平成 27 年度第 2 回定期研修会のお知らせ

拝啓 残炎の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成 27 年度第 2 回定期研修会について詳細が決定いたしましたのでご案内申し上げます。

今回のテーマは「パーキンソン病の病態理解とアプローチ」とし、講師は摂南総合病院の奥埜 博之 先生にお願いしております。

奥埜先生より講演内容について文章を寄稿いただいておりますので、掲載させていただきます。

お忙しい時期ではありますが、多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

『パーキンソン病の病態理解とアプローチ』

パーキンソン病 (PD) は James Parkinson が 1918 年に公表した「An Essay on the Shaking Palsy」でさまざまな運動障害の特徴を記載したことにはじまる。その中で Parkinson 氏は PD について“the senses and intellects being uninjured”と記述している。つまり、PD には感覚障害や知的能力の問題はないと考えられていたが、近年では PD 患者の運動障害の背景には知覚や注意などの諸問題が存在することが明らかになってきている。しかし、実際の臨床現場にこれらの新しい知見が応用されることは未だ少なく、PD 体操の指導や動作の反復練習、バランス練習などの全身運動を中心に実施されていることが多い。

本セミナーでは PD の運動障害の背景にある諸問題を紐解きながら、PD に対する介入の視点を再考する機会にしたい。また、PD の主症状のひとつであるすくみ足に関する新しい仮説や臨床研究に基づいた介入の実際をご紹介します。

以上

日 時：平成 27 年 11 月 14 日（土曜日）14：00～17：00（13：30 受付）

テーマ：『パーキンソン病の病態理解とアプローチ』

講 師：奥埜 博之 先生（摂南総合病院）

場 所：土佐リハビリテーションカレッジ

参加費：無料（先着200名程度）

資料準備等の関係より、事前申し込みにご協力をお願いします。

【参加申し込み方法】

事前に FAX もしくは E-mail にて参加申し込みをお願いします。申し込み先は土佐リハビリテーションカレッジ 竹林秀晃まで **11月6日(金)必着**にて申し込みください。その際、氏名(フリガナ)・所属施設および連絡先・経験年数と会員番号をお知らせ下さい。

平成 27 年度入会の新人会員の方の受講も可能です。受講にあたっては日本理学療法士協会への入会が必要です。入会方法は Web 登録のみとなっております。研修会当日までに登録をお済ませください。

カードリーダーにて受講受付をおこないますので、既存の会員の方は 会員証を提示 ください。

研修会の申し込み先し込み先
土佐リハビリテーションカレッジ 竹林秀晃
TEL : 088-866-6119 FAX:088-866-6120
E-mail:ptrc.takebayashi@tosareha.ac.jp

***会費未納・休会中の会員は受講できません。**

